

町議会傍聴の まとめ

中学生の感想

12月8日(月)	① 10時～11時	3年1組	28名
	② 11時～12時	3年3組	29名
	③ 14時～15時	3年2組	30名
12月9日(火)	④ 10時～11時	3年4組	28名



3年1組議会傍聴

12月8日・9日の第8回定例会一般質問を、黒田原中学校3年生115名が傍聴しました。これは、社会科学の授業で、「地方公共団体の政治の仕組み」について学び、地域社会への関心を高めるものです。各クラスを代表して、8名の生徒に議会傍聴のまとめを投稿していただきました。

私は、傍聴する前、議会はもう少し小さな会議だと思っていました。学校のよな会議室で8人から10人が話し合っているのかと想像していましたが、議場に入ったらとても広くて、緊張があふれました。10時に会議が始まり、斎藤剛郎議員が最初の一般質問に立ちました。那須町の自然環境保全についての質問で、ふん尿や食材残渣などのバイオマスを使ってエネルギーを作れることを聞いていましたが、那須町には酪農家が多く、とても環境に良いことだと思えました。今後は、自然と共生するまちづくりが必要と感じました。二つ目の質問は、第7次那須町振興計画についてで



3年1組
いけ ざわ
あおい 葵
さん

大人になったら、社会に貢献できるよう頑張っていきたい。

した。どのような計画なのか調べたところ、町の将来像・基本的政策などの計画と知りました。

私は、町に借金が15億円以上あると聞いてすごく驚きました。これは、人口にする一人あたり55万円以上の借金です。今は中学生だけど、大人になったら私達が町の借金を返していかなければならず、今のうちに少しでも多く、町の借金が減ってほしいと思いました。

私も大人になったら、社会に貢献できるよう頑張っていきたいと思えます。議会傍聴という貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。



3年1組
たか じゅん べい
こ 高 純 平
君

これから那須町のために町民の代表として支えていってください。

初めて議会を傍聴しまし

たが、テレビで見たり、とても格式ばっていて印象が強かったです。アメリカに習って付けた呼び方の「君」も使用していて本格的でした。また、議員は、とてもプレゼンテーションが上手で圧倒されました。質問内容は、主に自然(再生可能エネルギー)についてと第7次那須町振興計画についてでした。まず、自然に関しては、人間も動物なので自然はとても重要なことです。自然環境保全に関して、太陽光パネルのことやバイオマスの話題ががありました。太陽光パネルの今後のシナリオや那須町はバイオマスを使うと発電の効率が良いことなど再生可能エネルギーについて勉強になりました。また、自然環境の保全やユネスコエコパーク登録を目指して、専門職の設置や人材を栃木県から出向させる提案など、なかなか気づきにくい観点から見ているところがたくさんあり、「な